

教育学研究者・高度職業人を目指して

— 東北大学大学院教育学研究科の特色と
令和6年度入学・編入学試験について —



令和5年6月
大学院入学・編入学説明会



全体説明の内容

1. 教育学研究科の再編
(新しい社会的ニーズへの対応)
2. 教育学研究科の特色
3. 令和6年度入学・編入学試験
4. 過去3年間の志願・合格状況

1. 教育学研究科の再編 (新しい社会的ニーズへの対応)

平成30年4月1日付け

教育学研究科, 教育情報学研究部・教育部

⇒ 教育学研究科総合教育科学専攻

- 高い倫理観、高度な専門性を有する教育職の養成
- 生涯学習の視点で、教育問題への学際的対応ができる人材の養成
- グローバルな学習機会の充実
- 教育政策の科学的分析力の育成
- 公認心理師という新しい専門職の育成
- ICT教育法を使った新しい教育実践や評価能力の育成

教育学研究科の再編（平成30年4月～）

旧大学院教育学研究科

人間形成論研究コース

教育政策科学研究コース

成人継続教育論研究コース

教授学習科学研究コース

人間発達研究コース

臨床心理研究コース

教育設計評価研究コース

旧教育情報学教育部

教育情報学教育部

現教育学研究科

生涯教育科学コース

教育政策科学コース

グローバル共生教育論コース

教育情報アセスメントコース

教育心理学コース

臨床心理学コース



2. 教育学研究科の特色

特色(1) 研究・教育上の優れた実績

特色(2) 幅広い領域にわたる研究・教育内容

特色(3) 標準的学修プロセスを明示した教育課程

特色(4) 多彩な支援, 取得可能な資格,
修了後の進路

特色(1) 研究・教育上の高い実績

- ◎これまでに国公立大学，私立大学をはじめ，多くの教育・研究機関で活躍する人材を輩出してきた実績がある。
- ◎現在も科学研究費獲得額で上位に位置する等，活発に研究活動が行われている
- ◎博士課程を有する国内有数の教育学研究科である。

特色(2) 幅広い研究・教育の領域

総合教育科学専攻

- 生涯教育科学コース
- 教育政策科学コース
- グローバル共生教育論コース
- 教育情報アセスメントコース
- 教育心理学コース
- 臨床心理学コース

各コースの概要は教育学研究科パンフレット参照

各コースの専門領域

生涯教育科学コース

教育を人間形成の場ととらえ、多角的アプローチで研究する

人間形成論

人間形成のさまざまな思想と、その背景をなす文化・社会について、フィールドワークをふまえて研究を行います。

人間形成史

誕生から死に至るまでの人間のあり方や形成の問題を、哲学的・歴史学的視点から考察します。

社会教育論

人々が、一人では解決しづらい課題や不安や苦悩を、地域で共有し、その解決をめざす営み(共同学習)を援助するシステムについて研究します。

スポーツ文化論

スポーツを教育、地域社会や文化などとの関連から社会学の視点で研究します。

各コースの専門領域

教育政策科学コース

エビデンス(客観的な根拠)に基づいた教育政策推進に不可欠なスキルを身につける

教育社会学

家族から社会階層構造に至るまで、社会・経済と教育の関わりをテーマにし、教育社会学・経済学的観点から数理と計量的研究方法を用いて研究を行っています。

教育行政学

日本、アメリカの教育行政改革を主要な研究対象として、政治学をディシプリンに据え、実証的、規範的な研究をしています。

比較教育学

教育政策の比較分析を通じて、教育課題の普遍性とその地域的展開の多様性が織りなすグローバル時代の教育のアクチュアリティを探究しています。

各コースの専門領域

グローバル共生教育論コース

グローバルな学びの機会により教育学研究のグローバルな展開をめざす

成人教育論

成人教育の歴史、理論、実践について、諸外国及び日本の社会教育との比較をしながら研究します。

学校教育論

コンピテンシーやリテラシー、社会的スキルの重視など、グローバル化および21世紀型学力に関わる学校教育改革の世界的な動向と課題について研究しています。

異文化教育論

グローバル化のなかで高等教育を含む教育にどのような変容が生じているのか。日本および欧米における教育的課題について研究します。

各コースの専門領域

教育情報アセスメントコース

ICTやデータサイエンスを活用した「教育イノベーション」の創出をめざす

教育測定評価論

心理・教育測定論や自然言語処理論等に基づき広く実践活動を含めて、教育アセスメントについて研究しています。

教育情報デザイン論

e-ラーニングやメディア技術・AI/ロボット技術などを活用した、新しい教育のあり方(教育方法・教育環境など)を探求します。

各コースの専門領域

教育心理学コース

教授・学習や誕生から終末に至るまでの人間発達のしくみ、ならびに発達過程における障害や支援ニーズに対して、心理学的観点から多面的・多角的にとらえ、そのメカニズムと支援方法について研究する

教授学習心理学

教授者や学習者のどのような心理過程・思考過程が、教育実践を有効なものにするかといった問題について研究します。

発達心理学

乳幼児期・児童期・青年期・成人期・老年期という人間の誕生から終末までの一生涯を対象として人間発達に関する諸問題を研究します。

発達障害学

知的障害、重複障害、自閉症や学習障害など特別な支援を必要とする人々の心理的支援や教育的支援について研究します。

各コースの専門領域

臨床心理学コース

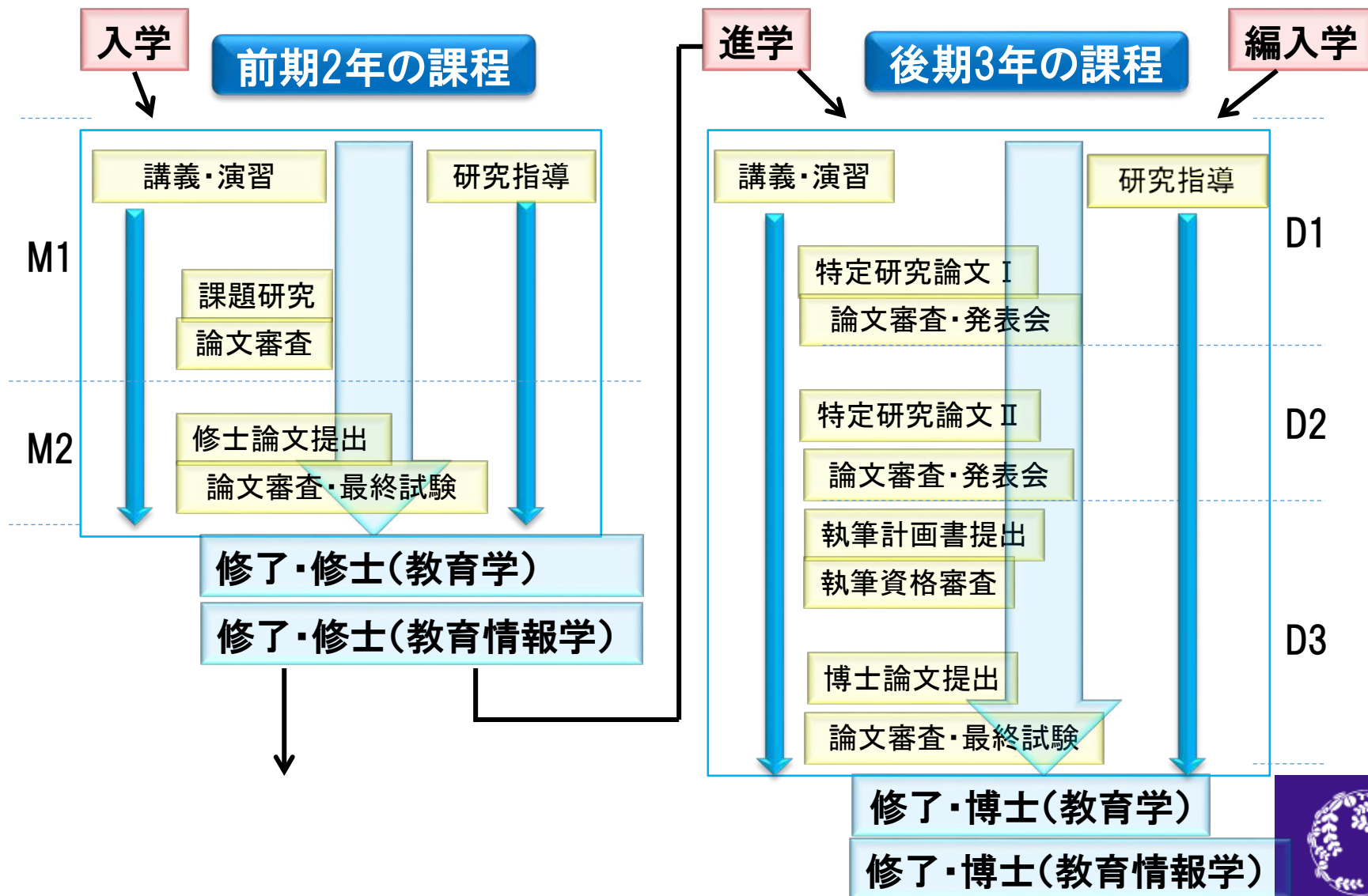
心の問題に対する理論的、実践的アプローチを学ぶ

臨床心理学

問題解決のための理論的研究のほか、公認心理師や臨床心理士としてのアセスメント、介入、支援の実践についても多様な視点から学んでいきます。

特色(3) 標準的プロセスを明示した教育課程

課程編成及び修了までの標準的プロセス



教育課程の特例（在学期間の短縮・延長）

➤ 短期履修学生制度

前期1年修了型

後期1年修了型

後期2年修了型

➤ 長期履修学生制度

標準的プロセスを、それぞれ1年, 2年に短縮

在学年限を前期は最長4年, 後期は最長6年まで延長

適用対象申請時期者

- ① 企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者
- ② 出産, 育児, 介護等を行う必要がある者
- ③ 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由その他の障害がある者
- ④ その他, 研究科委員会が適当と認める者

➤ 申請時期

短期履修型: 1年次4月15日まで

長期履修型: 入学手続日まで

特色(4) 多彩な支援、取得可能な資格等

➤ 専修免許状を取得可

【総合教育科学専攻】

中学校教諭専修免許状(社会)

高等学校教諭専修免許状(公民)

➤ 公認心理師試験の受験資格

総合教育科学専攻・臨床心理学コース修了者

➤ 臨床心理士試験の受験資格

総合教育科学専攻・臨床心理学コース修了者

特色(5) 多彩な支援, 取得可能な資格等

➤ 留学支援制度

大学間・部局間交流協定による留学

(大学間協定校247、部局間協定校19[令和5年5月時点])

日本学生支援機構短期留学推進制度

➤ 学生支援, 若手研究者育成・支援システム

・各種奨学金制度 (含、東北大学グローバル萩奨学金制度、東北大学高等大学院
博士後期課程学生挑戦的研究支援プロジェクト含む)

・国際共同大学院プログラム(日本学)

・未来型医療創造卓越大学院プログラム

・授業料減免制度

・日本学術振興会特別研究員制度

・学際高等研究教育院からの支援

・博士研究員制度

・TA, RA制度

・教育学部同窓会学生支援事業

(海外学会発表渡航費援助MD・博士論文執筆援助D・卒業研究学会発表援助M)

修了者の進路先について

令和2年度博士前期課程修了者の進学・就職等状況調

| 修了者数 | 内訳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|----|-----|----|-----|---|---|--------|----|------|------|-------|-------|-------|-----|----|------|------------|--------|-----------|------|
| | 就職者数 | | | | | | | | | | 進学者数 | | | | | | その他 | | | | |
| | 教員 | | | | | | | 特別支援学校 | 大学 | 専門学校 | その他 | 一般企業等 | 国家公務員 | 地方公務員 | 大学院 | 大学 | 専門学校 | 研究生・科目等履修生 | 教採受験準備 | 公務員試験受験準備 | 左記以外 |
| | 小学 | | 中学校 | | 高校 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 2 | 3 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |

令和3年度博士前期課程修了者の進学・就職等状況調

| 修了者数 | 内訳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|----|-----|----|-----|---|---|--------|----|------|------|-------|-------|-------|-----|----|------|------------|--------|-----------|------|
| | 就職者数 | | | | | | | | | | 進学者数 | | | | | | その他 | | | | |
| | 教員 | | | | | | | 特別支援学校 | 大学 | 専門学校 | その他 | 一般企業等 | 国家公務員 | 地方公務員 | 大学院 | 大学 | 専門学校 | 研究生・科目等履修生 | 教授受験準備 | 公務員試験受験準備 | 左記以外 |
| | 小学校 | | 中学校 | | 高校 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 18 | 1 | 2 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 7 | |

令和4年度博士前期課程修了者の進学・就職等状況調

| 修了者数 | 内訳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|----|-----|--------|----|------|-----|-------|-------|-------|-----|----|------|------------|--------|-----------|------|
| | 就職者数 | | | | | | | | | | | 進学者数 | | | | | その他 | | | |
| | 教員 | | | | | | | 大学 | 専門学校 | その他 | 一般企業等 | 国家公務員 | 地方公務員 | 大学院 | 大学 | 専門学校 | 研究生・科目等履修生 | 教採受験準備 | 公務員試験受験準備 | 左記以外 |
| | 小学 | | 中学校 | | 高校 | | 特別支援学校 | | | | | | | | | | | | | |
| | 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | 私立 | 国公立 | | | | | | | | | | | | | | |
| 42 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 0 | 5 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |



3. 令和6年度入学・編入学試験の概要

(1) 教育学研究科が求める人物像

(2) 募集コースと募集人員

(3) 実施時期と試験区分

(4) 出願・受験に際しての注意点

(1) 求める人材像

教育学研究科の教育理念

東北大学大学院教育学研究科は、教育に関する倫理や理論的基礎に支えられた高度な専門的知識と技能を備え、社会的要請を敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、教育に関する諸問題の解決を具体的に推進しうる人材を養成する。

教育学研究科の教育目標

前期2年の課程では、教育に関する倫理や専門的知識と技能を有する高度専門職業人、及び後期課程に進学し研究者を志す人材の養成を目標とする。

後期3年の課程では、教育に関する専門的領域の研究者や高度専門職業人を目指し、教育学の新たな発展に貢献できる、博士の学位を持つ人材の養成を目標とする。

アドミッション・ポリシー

主旨:

教育学研究科の教育理念・目標に沿って学習, 研究を行うために必要となる高い能力, 資質を備えた人物を, 入学・編入学試験により選抜します。

倫理性並びに理論的基礎に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人、さらには、教育科学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

(2) 募集コースと募集人員(前期2年の課程)

| 総合教育科学専攻 | コース | 募集人員 |
|----------|--|------|
| | 生涯教育科学コース 教育政策科学コース グローバル共生教育論コース 教育情報アセスメントコース 教育心理学コース 臨床心理学コース | 45名 |

注)

臨床心理学コースは、(公財)日本臨床心理士認定協会から大学院指定制(第1種)の指定を受けている。また、公認心理師受験資格に対応したカリキュラムを提供している。

募集コースと募集人員(後期3年の課程)

| 総合教育科学専攻 | コース | 募集人員 |
|----------|--|------|
| | 生涯教育科学コース 教育政策科学コース グローバル共生教育論コース 教育情報アセスメントコース 教育心理学コース 臨床心理学コース | 15名 |

(3)選抜区分と実施時期

| 課程 | 選抜区分 | 第1期(9月実施) | 第2期(1月実施) |
|---------|-------------|-----------|-----------|
| 前期2年の課程 | 一般 | ○ | ○ |
| | 社会人特別・外国人特別 | ○ | ○ |
| 後期3年の課程 | 一般 | — | ○ |
| | 社会人特別 | ○ | ○ |

出願・受験に際しての注意点

前期2年の課程 社会人特別選抜(1, 2期)

- 大学卒業後2年以上の社会経験を必要とする
- 参考論文又は職業領域、地域社会等における活動記録の提出が必須

前期2年の課程 外国人留学生特別選抜(1, 2期)

- 日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、最終学歴が外国の大学・大学院である者



(4)出願・受験に際しての注意点

前期2年の課程 社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜(1期, 2期)

○コースにより試験科目が異なる

| | 臨床心理学コース | 他のコース |
|------|----------|-------|
| 小論文 | 課す | 課す |
| 専門科目 | 課す | 課さない |
| 面接 | 課す | 課す |

前期2年の課程 **臨床心理学コース**
(一般/社会人特別・外国人特別 1期, 2期)

○面接試験の受験資格は, 筆答試験(専門科目)の成績に基づく

出願・受験に際しての注意点

後期3年の課程 一般選抜

- 試験実施は年1回(1月のみ実施)
- 試験科目は, 外国語と面接
- 各コース毎に辞書の持ち込み可・不可有り

| コース | 外国語試験科目 | 辞書の持ち込み |
|------------|---|---------|
| 生涯教育科学 | 英語 ただし、日本国籍及び日本における永住資格を有しない者は、英語に代えて日本語 | 可 |
| 教育政策科学 | 英語 | 可 |
| グローバル共生教育論 | | 可 |
| 教育情報アセスメント | | 可 |
| 教育心理学 | | 不可 |
| 臨床心理学 | | 不可 |



出願・受験に際しての注意点

後期3年の課程 社会人特別選抜(1,2期)

出願資格は、修士又は専門職学位を取得後、学校、官公庁、企業、施設・病院等に原則として2年以上勤務する者

コースにより試験科目が異なる

| | グローバル共生教育論コース | その他のコース |
|-----|---------------|---------|
| 面接 | 課す | 課す |
| 外国語 | 課す | 課さない |

4. 過去3年間の合格／志願状況

博士課程前期2年の課程：合格者数／出願者数（単位：人）

| 入学年度 | 期別 | 一般選抜 | | 社会人 特別選抜 | 外国人留学生 特別選抜 | 合計 |
|------------------|----|---------------|--------------|-------------|----------------|---------|
| | | 東北大学 教育学部卒 | 他の学部・ 大学卒 | | | |
| 令和5年度 (定員45名) | 1期 | 6 / 10 | 15 / 33 | 5 / 15 | 3 / 13 | 29 / 71 |
| | 2期 | 3 / 3 | 1 / 13 | 4 / 11 | 13 / 26 | 21 / 53 |
| 令和4年度 (定員45名) | 1期 | 11 / 14 | 16 / 35 | 2 / 6 | 1 / 6 | 30 / 61 |
| | 2期 | 3 / 3 | 4 / 15 | 4 / 12 | 9 / 13 | 19 / 43 |
| 令和3年度 (定員45名) | 1期 | 11 / 12 | 12 / 28 | 0 / 5 | 3 / 5 | 25 / 50 |
| | 2期 | 1 / 3 | 2 / 6 | 4 / 8 | 12 / 24 | 20 / 41 |

博士課程後期3年の課程：合格者数／出願者数（単位：人）

| 入学年度 | 期別 | 一般選抜 | | 社会人 特別選抜 | 合計 |
|------------------|----|-----------------------|----------------|-------------|---------|
| | | 本研究科 前期2年の 課程修了 | 他研究科・ 大学院修了 | | |
| 令和5年度 (定員15名) | 1期 | | | 3 / 5 | 3 / 5 |
| | 2期 | 7 / 8 | 2 / 3 | 1 / 5 | 10 / 16 |
| 令和4年度 (定員15名) | 1期 | | | 3 / 5 | 3 / 5 |
| | 2期 | 3 / 5 | 3 / 5 | 6 / 7 | 12 / 17 |
| 令和3年度 (定員15名) | 1期 | | | 1 / 3 | 1 / 3 |
| | 2期 | 7 / 7 | 1 / 2 | 4 / 8 | 12 / 17 |



I-GES(国際学位コース)について

International Graduate Program in
Global Education Studies Doctoral Course
Graduate School of Education, Tohoku University

2023年10月より、大学院教育学研究科博士課程後期3年の課程・総合教育科学専攻 グローバル共生教育論コースの下に、英語で学ぶことのできる国際学位コースを設置しました。

I-GES(国際学位コース)ホームページ

<https://www.sed.tohoku.ac.jp/course/i-ges/>

皆様のご入学をお待ちしております。

教育学研究科ホームページ
<https://www.sed.tohoku.ac.jp/>

